

西本章議会報告

福山市議会
市民連合

2020年
7月7日
NO. 6

編集 西本章後援会事務所
福山市引野町一〇五二一
TEL 〇八四(九二六) 五四四一
FAX 〇八四(九二二) 五二二二

暑中お見舞い 申し上げます

5期目がスタートしました
ご支援ありがとうございました

4月の選挙では大変お世話になりました。多くのみなさまの支援をいただきありがとうございます。一人ひとりのみなさまの思いに出来るよう全力を尽くしたいと思います。



6月議会を終えて

新型コロナウイルス感染防止のため

国の非常事態宣言は全国的に解除されたものの、まだ感染者が出ている地域もあります。福山においては4月26日から新たな感染者は出ていません。しかし一人ひとりの心の後みが再発を招くことも過言ではありません。医療関係者のみなさまの努力、市民・事業者の努力に改めて感謝申し上げると共に、普段の生活の中での取り組みを問い直さなければならぬと思っております。

国段階ではコロナ関連事業に関わって、事業委託を巡って新たな問題も派生しています。制度と業者の癒着についても見ていく必要がありま

支援の必要な人に 支援が届く体制を

臨時定額給付金をはじめさまざまな制度が作られつつあります。個人に向けたもの、事業者に向けたものと新聞報道や各種ホームページには掲載されているとはいわれても、なかなか「わかりにくい」状況です。そうしたさまざまな制度を利用するにも全て申請主義となっているため、申請しない限り給付を受けることができません。

報道等に注視しながら、自分にあった制度利用を考えていく必要があります。そのためにわかりやすい支援のしくみが必要だと思います。そこを求めて提案していかなければならないと思っております。

5月臨時議会報告

4月の選挙を受け、議長選挙等の臨時議会が開催されました。

5期目となる委員会、常任委員会は文教経済委

員会に、特別委員会は今回、行財政改革特別委員会が廃止され新しく設置された、公共施設再構築検討委員会に決まりました。4期の最終年度は監査委員に任命され、民生福祉委員長を途中で交代しましたが、監査委員の任期は一年のため任務を無事終了しました。他の委員会等では今回17年目にして初めて福山地区消防組合議員(副議長)に就任。また、国民健康保険運営協議会委員、議会報告運営委員会委員は引き続き、新



たに福山市都市計画審議会委員、広島県福山港地方港湾審議会委員に就任しました。2つの審議会についてはこれから勉強です。

また、臨時議会では新型コロナ対応の関連予算も審議され、市民一人10万円の臨時交付金や、子ども・障がい者への支援のための予算(総額5億5千万円)も全会一致で可決されました。



3月からの突然の学校休業、そして新年度に入ってから再度の休業と、約3ヶ月間のフロンティアは子どもたちにも大きな影響を与えていないでしょうか。とりわけ新入生は6日間だけの登校で休業になってしまいました。学校からはきめ細やかな連携があったようですが、新入生だけでなく、6月以降学校に登校することができない子どももいることと思います。私の地域の登校班の10人の子どもたちも、1年生2人を含め毎日元気に登校しています。また、小学校での読み聞かせも再開しました。私の6月の担当は3・4年生でした。絵本「あなただがおきくなるひまわり」の読み聞かせをしました。

学校・地域・家庭との連携が今こそ必要だと思います。

予算特別委員会では

定額給付金の支給に関わって、申請率について質問しました。6月12日現在で約93%の事でした。そこに残る7%への対応の取り組みについて再度質問、本当に制度が必要な人の所へ届いているのか、そのあたりを生活福祉部門とも連携して取り組んでもらうよう要望もしました。

また、DV等で支給対象者となっている世帯主と連絡を取らないようにしているケースもあります。その場合給付金を受け取る事ができません。そうした給付金を受け取るための必要なための相談件数についても質問しました。総数で50件との事でしたが、この数の大きさに驚くと同時に、まだ相談できない状況にある人たちの支援についても要望しました。

支援の制度が本当に必要な人に届く取り組みを求めました。

7月16日・17日臨時議会開催

国の補正予算を受け、市としての新たな対応・新たな支援策を決定するための補正予算を議論する臨時議会の開催が決定しました。

また、すでに福山市独自の支援策「ふるさと福山学生応援パック」福山産品送付も開始されています。申し込み受付中です。

